

イデア通信

第39号 初夏号



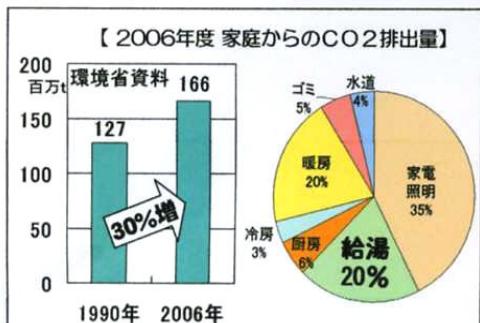
先日、2020年までに日本が目指す温暖効果ガスの排出削減の中期目標が、2005年比「-15%」に決まりました。中販のグラフを見ていたらと分かりますが家庭からの排出は増加の一途をたどっています。今回の発表を受け、一般家庭からの排出も-35%という大きな目標を課せられました。普段の生活では家電の省エネ化・節電冷暖房の削減が求められます。これらを実現するには「断熱」がポイントとなってきます。

実は、効果的な断熱を得る一つの方法として、家の塗替えの際に「断熱・遮熱塗装」をするのが一番安価なんです。壁を壊して断熱材を入れる大掛かりな工事をしなくとも、サッシを入れ替えるだけでも効果が得られるからです。政府が力を入れている太陽光発電も魅力的ですが、助成金を利用しても初期投資がかかりすぎます。何より断熱塗装は、冷暖房の使用頻度が減りますので、約5万世帯の日本の家庭が節電をした効果はとても大きなものになります。

これからは単なる塗替えではなく、省エネ効果をもたらす「断熱塗装」が主流になります。まだ、なじみのない断熱塗装ですが、私達が得意とする塗装で温暖化が抑制できればと普及活動をしていきます。

給湯器、取り替えるなら かしこく利用しよう助成金

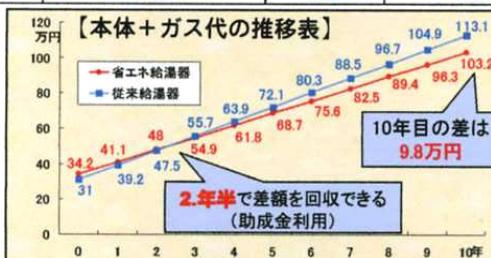
2020年までに二酸化炭素6%削減宣言した日本ですが、2006年現在、全体では減るどころか**6.4%**増えているのをご存知ですか？



家庭から出る二酸化炭素量も年間で約16,600万t。1990年より**30%**も増加しています。その中でも給湯器からの排出は**20%**。意外と多いことに驚かれます。

今、家電の買い替えをする際、省エネ効率の良いものを選ぶ消費者が増えています。給湯器も同じように省エネ型があり、今年度はその省エネ型を購入すると助成金が支給されます。かしこく利用をして家計の負担も減らしましょう。

N社20号給湯器	本体価格		ガス代/年	CO ₂ /kg
		2009助成金		
省エネ給湯器	¥364,000	¥22,000	¥69,000	910
従来品	¥310,000	0	¥82,000	1,080
差額	¥32,000	¥-13,000	-170	



助成金を利用すると、約2年半で従来品との差額を回収でき、その後はガス代差額がずっとお得になります！

助成金申請期間が決まっていますので、ご希望の方は連絡下さい。

70の技 繙承していただきます！

～網戸修繕教室2009レポート～

「ホームセンターでは、家庭での物作りのための道具や修繕用品などが売れ、自分で直す人が増えている。」(日経MJより)元来、日本人は物を大切に永く使い続ける文化があります。この文化は『節約』という面からも良いことだと思います。

弊社では「簡単な修理くらいは業者さんに頼まずに自分でやりたい」という皆さんの要望に応えて網戸教室を開催しています。それも今年で4年目。今回は親子3世代で取り組んでいるご家庭もありました。マニュアルだけでは十分把握できない疑問点をプロと一緒に体験することで難なく解消し、お子さんでも上手に張り替えることができます。毎年開催をしますので、来年はお子さん・お孫さんと一緒に参加して下さい。



ご参加頂いた方の感想…

- 以前マニュアルを見ながらやった時にはピンと貼れなかったり、ムラが出来てしまったのですが、今回はアドバイスいただきながら行ったので、上手に貼る事が出来ました。(M様)
- 「私も出来た！」正直な感想です。気になっていた網戸が上手に貼れたのが嬉しかったです。丁寧に教えていただきありがとうございました。(S様)
- 初めて網戸の張替えをしました。頭で考えていた時には「無理」と思いましたがコツを教えてもらいまして今度は自分で出来そうです。(T様)
- 説明が分かりやすく、丁寧でとてもよかったです。参加を最初は迷ったのですが、網戸の正しい貼り方を覚えて本当によかったです。(U様)
- 身近な場所で親切丁寧にご指導いただき、十分理解できた早速我が家家の網戸張替えを実施します。今後も簡単なリフォームの教室に参加したいと思います。(吉田様)



助成金を利用すると、約2年半で従来品との差額を回収でき、その後はガス代差額がずっとお得になります！

助成金申請期間が決まっていますので、ご希望の方は連絡下さい。

こんなはずじゃなかった失敗例と対策⑦

「一年前に塗装したばかりなのになぜ・・・？」

【下地】

「塗装工事を昨年やったばかりなのに補修の跡が出てきて・・・。」

工事を完了した1年後位からこんな不満が多く発生しています。

見たことないですか？外壁面に浮かび上がったミミズ腫れ→

これは下地補修をした「跡」です。

業者は手抜き工事をしたのではなく、補修材の特性を理解していなかったのが原因です。

塗装工事をした直後は何ら変化は無いのですが、1年経過する間にこの補修材成分が塗膜を溶かし、塗や汚れを付きやすくさせてしまったのです。これを防止するために大切な事は、プロの目をもって『そなならない材料で確りと補修を施す』ことです。

塗装は女性のお化粧に例えられるように、下地処理がとても大切です。ただ塗るだけでは、直ぐにくずれてしまうものです。女性なら簡単にイメージできるのではないでしょうか。表面だけではなく見えない部分(つまり下地部分)にどんなものを使って工事をするのか、これがとても重要であると認識するだけで、このような『こんなはずじゃ…』を未然に防ぐことができるのです。

工事の際は、気になる箇所にどのような処理をするのかを、是非確認してみてください。

その場合のポイントは



1.ひび割れがあった場合、どんな補修をするか。



2.補修材料はノンブリード系のものか。補修跡が浮き出てしまうことはないか。

信頼できる業者とは、見えない部分にこそ手を抜きません。



塗装前のひび割れ



ひび割れにウレタン充てん材を塗り
こみ、割れを補修します。

次回は「工事後に雨漏りが！」をお送りします。

● 46年ぶりの天体ショー 7/22(水) AM9:55~12:55

日本で皆既日食が観察できるのは46年ぶり。奄美・種子島では「皆既日食」見られ、横浜では「部分日食」となり3/4太陽が隠れます。太陽を直視すると、短時間であっても目を痛めますので気をつけましょう。（サングラス越しでも網膜が焼けてしまう危険性があります。）安全に観察するには・・・

- ①太陽観察用フィルター 専用フィルターで観察しましょう。
- ②鏡 小さめの鏡で太陽の光を反射させ、日かけになっている建物の壁などに太陽の光を映してみましょう。この方法は、大勢で見るときにも簡単で便利です。
- ③木漏れ日 部分日食のとき、地面や壁などに映る木の枝葉の影を見てみましょう。枝葉のわずかなすき間をくぐり抜けた「木もれ日」が、ピンホールと同じ原理で投影されていることがあります。

次回、見られるのは26年後ですので、皆さんも天体ショーを楽しんではいかがですか。

耐震セミナーのお知らせ

四川大地震・岩手宮城内陸地震と近年大きな地震が発生しています。今後、横浜に地震が来る確率は?地盤はどうなってる?家は?正しい知識を身につけて地震に対する備えを万全にしておきましょう。

お申込みは0120-39-3992へ

日程: 2009年9月12日(土)

場所: 桂台イトーヨーカ堂前

グランボア会議室

時間: 10:00~12:00 費用: 無料

Idea
イデア

住まいの問題解決隊 株式会社イデア

〒247-0033 横浜市栄区桂台南1-9-1グランボア2F

営業時間9:00~20:00 電話フリーダイヤル 0120-39-3992

ホームページ <http://www.y-idea.co.jp>

※イデア通信は、今までに工事をした方、資料請求いただいた方、セミナーに参加いただいた方を対象に配布をしています。
ご意見・ご要望・ご提案なんでもお待ちしております。(熊澤)